

Webコンテンツの高品質化・テレワーク・在宅など
働き方の多様性やオンライン授業などの時流に合わせ
アパート・マンション向け新サービス発表

*e-Broad*光 X

最大概ね10Gbps

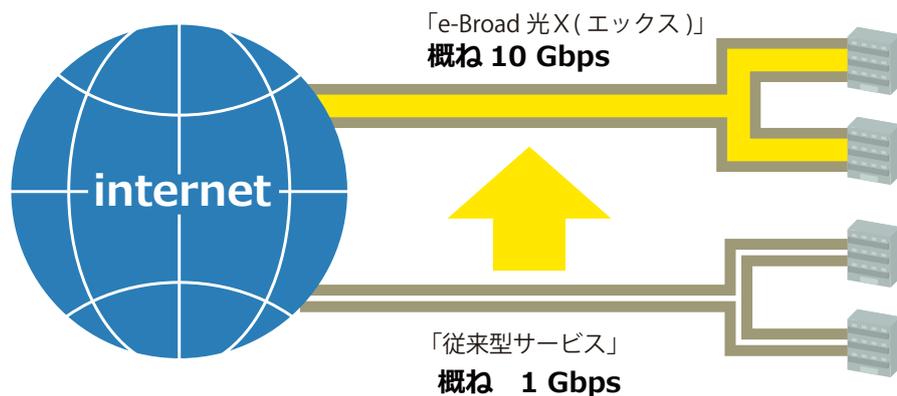
賃貸アパート・マンション向け全戸一括型インターネット接続の電気通信事業（ISP）を全国展開するイーブロードコミュニケーションズ株式会社は、通信速度最大概ね10Gbps※1サービスプラン「e-Broad 光 X(エックス)」の導入を決定いたしました。

本サービスは、既存サービスプランよりも、大容量通信や高速化を可能にするハイグレードプランをご提案するもので、東日本電信電話株式会社、西日本電信電話株式会社が2020年4月に開始される「フレッツ光クロス」サービスにも対応致します。

最大概ね 10Gbps^{※1} となる「e-Broad 光X(エックス)」

既存サービスである「e-Broad 光マンション」は、通信速度最大概ね 1Gbps の回線をアパート・マンションに引き込み、ご契約いただいたマンション 1 棟にご入居の皆様で共用するサービスです。新たなプラン「e-Broad 光X(エックス)」では、1 棟へ引き込む回線を 1Gbps から 10Gbps に拡大するため、従来よりも大容量通信の高速化が見込まれ入居者の皆様に、より快適なネット環境をお届けします。

※1：最大概ね 10Gbps とは、技術規格上の最大値であり、実際の通信速度を示すものではありません。本技術規格においては、通信品質確保等に必要なデータが付与されるため、実際の通信速度の最大値は、技術規格上の最大値より十数%程度低下します。また、お客さまのご利用環境（端末機器の仕様など）や回線の混雑状況などにより大幅に低下することがあります。



提供の背景

モバイル通信の 5G が国内でも開始され、4K・8K といった高解像度映像など、様々なコンテンツの大容量化が進んでいると言えます。そうした流れを受け、固定通信においても、大容量通信の高速化のニーズが高まってきました。

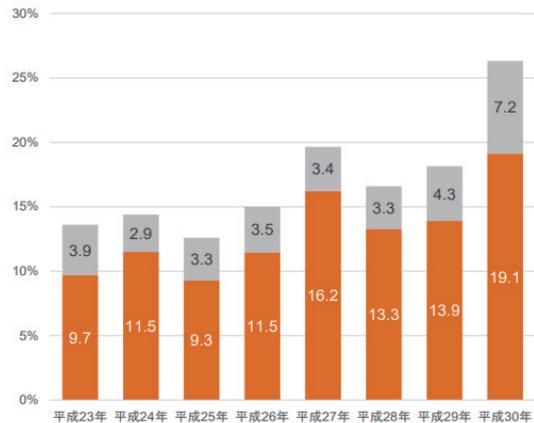
またこの度の新型コロナウイルスの蔓延により、テレワークや在宅勤務などの柔軟な働き方が求められ、教育の面でも、オンラインによる新しい授業の形が広がっています。しかし、国内においてまだまだ浸透しているとは言い難く、今回その必要性が浮き彫りになったと当社は考えております。

ビジネス・教育を含む様々な場面においても、安心してご利用いただけるネット環境を、マンション一括 ISP として、より多くのご家庭へ敷設すべくこれまでの通信速度最大概ね 1Gbps サービスに加え、新たに大容量通信・高速化に対応したより高品質な回線のご提供を決定いたしました。

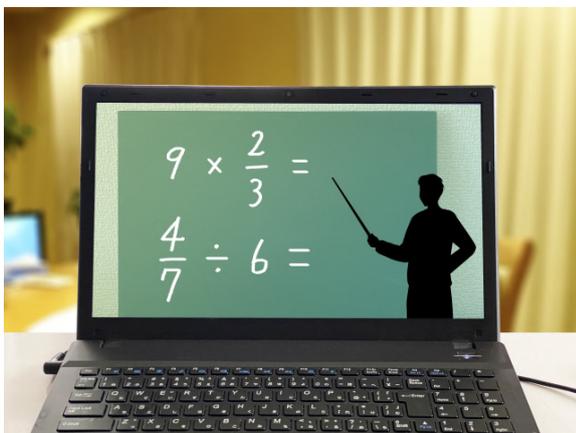
●国内のテレワーク導入率は19.1%、フリーランスも増加

令和元年版総務省の通信利用動向調査によると、国内企業のテレワーク導入率は19.1%。実際にテレワークを経験したことがある人は8.5%にとどまっています。この度の新型コロナウイルス感染拡大防止のために、オンラインミーティングなどを取り入れ、在宅勤務を採用した企業は、主要企業約135社の内5割にのぼりました。（日本経済新聞より※2）しかし中小企業の多くは、在宅勤務が可能なシステム等の環境整備から必要な状況であり、ネット環境もその内の1つを担っていると言えます。

テレワークの導入状況



「平成30年通信利用動向調査」/ 総務省 より



●小学校のプログラミング教育開始、オンライン授業など時代に合ったサービスを

今春から小学校でもプログラミング授業がはじまり、それに対応した学習塾やサポートも充実してきています。市場は2023年には200億以上に膨れ上がると予測されている※3。他、この度の新型コロナウイルス感染により、オンライン授業サービスも急速な拡大が見込まれます。教育のICT化により、誰もが自由に学ぶ機会を選択できる時代がやってきました。

当社はこうした時流に合わせ、マンション専門のISPとして培ってきたサービス基盤と導入実績を軸に、今後もより多くのご家庭で快適にご利用いただける高品質なサービスをお届けしてまいります。

代表取締役 CEO 佐々木健二

「e-Broad 光 X (エックス)」のご提供エリアやサービス詳細につきましては
決定次第随時公開してまいります。

※2：日本経済新聞が2020年2月27日に行った緊急調査より

※3：GMOメディア株式会社と株式会社船井総合研究所による「2018年子ども向けプログラミング教育市場調査」より